

レセプトのオンライン請求「義務化」方針に関するアンケート集計結果

2023. 7. 31 富山県保険医協会

- 【実施期間】** 2023年6月29日（木）～7月6日（木）
- 【実施方法】** FAX登録のある医科・歯科開業医会員にアンケート用紙（別紙）を送信
送信数：699件（医科486、歯科213）
- 【回答件数】** 153件（医科121、歯科31、不明1）
- 【回答率】** 21.9%（医科24.9%、歯科14.6%）

<回答内容>

【問1】年齢(153件)

- | | |
|---------------------------------|------------|
| <input type="checkbox"/> 20歳代 | 2件（1.3%） |
| <input type="checkbox"/> 30歳代 | 6件（3.9%） |
| <input type="checkbox"/> 40歳代 | 17件（11.1%） |
| <input type="checkbox"/> 50歳代 | 38件（24.8%） |
| <input type="checkbox"/> 60歳代 | 57件（37.3%） |
| <input type="checkbox"/> 70歳代以上 | 33件（21.6%） |

【問2】区分(152件)

- | | |
|----------------------------------|-------------|
| <input type="checkbox"/> 医科無床診療所 | 104件（68.4%） |
| <input type="checkbox"/> 医科有床診療所 | 4件（2.6%） |
| <input type="checkbox"/> 歯科診療所 | 31件（20.4%） |
| <input type="checkbox"/> 病院 | 13件（8.6%） |

【問3】レセプトの請求方法について(152件)

- | | | |
|-----------------------------------|-------------|--------|
| <input type="checkbox"/> オンライン請求 | 116件（76.3%） | |
| <input type="checkbox"/> 電子媒体請求 | 31件（20.4%） | ⇒【問4】へ |
| <input type="checkbox"/> レセコンで紙請求 | 3件（2.0%） | ⇒【問4】へ |
| <input type="checkbox"/> 手書き請求 | 2件（1.3%） | ⇒【問4】へ |

【問4】今後、オンライン請求を導入する予定はありますか(32件)

- | | |
|--------------------------------|------------|
| <input type="checkbox"/> 予定はない | 10件（31.3%） |
| <input type="checkbox"/> 検討中 | 8件（25.0%） |
| <input type="checkbox"/> 予定がある | 14件（43.8%） |

【問5】レセプトのオンライン請求における現状や懸念について教えてください(複数回答可)

<input type="checkbox"/> ランニングコストが負担	26件 (17.0%)
<input type="checkbox"/> セキュリティが不安(患者情報の漏洩等)	63件 (41.2%)
<input type="checkbox"/> オンライン請求に対応できる人員がない	25件 (16.3%)
<input type="checkbox"/> 導入後のシステムメンテナンスや故障時の対応が不安	74件 (48.4%)
<input type="checkbox"/> 初期導入費用が負担	16件 (10.5%)
<input type="checkbox"/> 建物の構造上オンライン請求を導入できない	1件 (0.7%)
<input type="checkbox"/> 現在の電子媒体等(光ディスクまたは紙レセプト)での請求で不便を感じない	27件 (17.6%)
<input type="checkbox"/> 導入が「義務化」されると廃業せざるを得ない	2件 (1.3%)
<input type="checkbox"/> 問題や懸念はない	36件 (23.5%)
<input type="checkbox"/> その他	18件 (11.8%)

【問6】厚労省が示したレセプトのオンライン請求「義務化」方針について、どう思われますか(148件)

<input type="checkbox"/> 「義務化」に反対	52件 (35.1%)
<input type="checkbox"/> 「義務化」に賛成	20件 (13.5%)
<input type="checkbox"/> どちらともいえない	76件 (51.4%)

【問7】レセプトのオンライン請求「義務化」方針について、ご意見・ご要望等をご記入ください

- ◇義務化は以前からであり今さらの議論は必要ない。オンライン資格も含め早急に進めていくべきである。
- ◇あとどのくらい診療をするかによってオンライン導入の方向が決まると思う。
- ◇国のオンライン大丈夫でしょうか。システムに不安あります。
- ◇可能ならオンライン請求が望ましいが、通信障害や対応できない医療機関にも配慮した対応が望ましいと思います。
- ◇レセプトの請求に関してはいったん導入して慣れてしまえばセキュリティの不安はありますが、CDより楽になったと思います。しいて言えば、受付機でしか請求できないので、昼休みの時間を潰すしかないこと、送信の時間と日時を制限されること(オンラインなのでいつでもにしてほしい)くらいです。返戻オンラインについては、まだまだ課題が多くストレスが多いです。社保・国保の間違いか、取り込む時点の問題か、レセコンに紐づける時の問題か、レセプトのミスか可能性が多く、どこで何が問題だったのかわかりにくく、現時点ではチェックすることもできません。また返戻依頼等、憶える作業も多くまだまだストレスフルな仕事です。
- ◇義務化は時代の流れなのかなと思います。
- ◇当クリニックの電子カルテが伝送通信ソフトに対応できれば義務化もやむなしと考えられます。
- ◇努力義務程度が望ましい。
- ◇光ディスクのほうが絶対安全だと思いますが？
- ◇難しい問題。時代の流れといえそうだが、それが良いことかどうかはわからない。
- ◇再請求は比較的楽である。
- ◇故障などのトラブルが起きた時に紙や光ディスクは残しておいた方がよいと思う。
- ◇ベンダーにオンライン請求システムをお願いしたところ、一式7万円ということで値引きしてもらって5万5千円となりました。近々実行の予定ですが、よけいな出費をせざるを得ない。
- ◇すべてをオンラインに義務化するのはマイナンバーカードと同じで、官僚の思い上がりと考える。
- ◇時代の流れに沿って診療を行うだけです。

- ◇オンライン請求するかしないかは各医院の自由にさせて欲しい。
- ◇高齢の先生に負担がかかることは反対です！
- ◇「レセコン」「レセプト請求」用のインターネット（NTT）で他の目的に使えず不便と思う。（私的なインターネットはケーブルテレビを利用している）
- ◇義務化するなわち強制です。オンライン請求の強制ですので、導入費用は全額国が負担することでなければ納得いきません。
- ◇紙レセプトでしている人まで義務化する必要はないと考えます。
- ◇従来の電子媒体での請求で何ら問題はなかった。オンライン請求しているが、現在しっかりした事務員がいないので6月と7月はCDで提出する。
- ◇「義務」は実情にあっていない。
- ◇事務操作が繁雑なのが難点。特に返戻のオンラインが手間。
- ◇マイナンバーカードでもしかり、セキュリティも心配。
- ◇検討中ではありますが、導入後のいろいろな対応が不安です。
- ◇支払基金のシステムエラーでオンライン請求が難しい時はメールかFAXで教えてほしいです。
- ◇ごくまれに眠剤を大量に処方してもらいたがる患者さんがいる。事故を防ぐためにも色々なことをオンラインで処理するのは時代の流れである。
- ◇システム故障時の対応に不安を感じる
- ◇何らかの事情があってオンライン請求していない、またはできないのだから、無理やり義務化するということは廃業しろと言っているに等しい。承服できない。
- ◇オンライン請求の方針はOK、でもあまりに性急すぎる。
- ◇廃業はつらいし困ります。
- ◇新たに環境を整備するのが大変。書類（届出、報告）の提出も面倒。
- ◇オンライン請求の導入に慣れれば問題ないが、設定がややこしいので導入に際しての説明やフォロー体制があれば導入に前向きになる医療機関も増えると思う。
- ◇義務化に向けオンライン請求医療機関が増え受信側のシステムエラーやサーバーダウン等が発生しないか懸念材料があります。
- ◇パソコンを使えない医師は、医業をやめられたほうがいいんじゃないですか、という意見は、それなりに理解できる。急患センターなどで、ちょっと今時それは？って思う医療をされる先生がおられて、問題になっている。
- ◇紙や記録媒体の扱いを減らすことは賛成。問題は発生したトラブルを迅速に解決して、導入したメリットがユーザーが享受できるオンラインシステムを構築することが重要だと考える。
- ◇有限の医療資源を効率的に利用するためには合理化は欠かせない。不可逆な時代の流れであるデジタル化の波に乗れない医療機関は廃業やむなし。また、保険医協会が（保険証廃止も含め）変わりたくない一部の意見を代表して殊更喧伝しようとしている姿勢には大変憂慮している。
- ◇IT化が進めば進む程PCのソフト、アプリの導入、グレードアップ、セキュリティ等、管理が非常に難しく、バグ起こしたとき私では何もできません。請求方式の一本化には絶対反対です。
- ◇CDでも、十分に仕事ができると思います。今までがそうでした。当院は、レセプト点検をしてくださる外部の方が、高齢となられたため、やむを得ずオンラインにしましたが、すべてを、オンラインにすることは、反対です。
- ◇はたしてこんな煩雑なことがすべての医療機関でできるとは到底思えない。十分にサポート体制があればまだしも、現状はそうではない。義務化とするならばそれなりの手当をするように要望するが現状はそうではないことを繰り返し伝えたい。負担を利用者に依存しすぎ。

レセプトのオンライン請求「義務化」方針に関するアンケートご協力のお願い

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、厚生労働省は今年3月、光ディスク（CD、DVD）等によりレセプト請求を行っている医療機関に対して、2024年9月までにオンライン請求に移行することを原則義務付ける計画案を示しました。協会・全国保険医団体連合会（保団連）では、医療機関におけるレセプト請求方法の状況や「義務化」方針に対するご意見等を伺い、今後の取り組みに活かしていきたいと考えております。ご多忙のところ恐れ入りますが、以下のアンケートにご協力くださいますようお願いいたします。

- ◆ 7月6日（木）までにFAXでご返信ください **FAX 番号：076-442-3033**
- ◆ 右の二次元コードで Google フォームからも回答いただけます
- ◆ 回答内容は調査の目的以外には使用いたしません
- ◆ 本件のお問い合わせは協会事務局までお願いいたします（電話：076-442-8000）



- 【問1】 年齢 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳代以上
- 【問2】 区分 医科無床診療所 医科有床診療所 歯科診療所 病院
- 【問3】 貴院における現在のレセプトの請求方法について教えてください
オンライン請求（問5へ） 電子媒体による請求 レセコンで紙請求 手書き請求
- 【問4】 レセプトの請求方法を「オンライン請求」**以外**と回答された先生にお尋ねします
今後、オンライン請求を導入する予定はありますか
予定はない 検討中 予定がある
- 【問5】 レセプトのオンライン請求における現状や懸念について教えてください（複数回答可）
ランニングコストが負担
セキュリティが不安（患者情報の漏洩等）
オンライン請求に対応できる人員がない
導入後のシステムメンテナンスや故障時の対応が不安
初期導入費用が負担
建物の構造上オンライン請求を導入できない
現在の電子媒体等（光ディスクまたは紙レセプト）での請求で不便を感じない
導入が「義務化」されると廃業せざるを得ない
問題や懸念はない
その他
()
- 【問6】 厚労省が示したレセプトのオンライン請求「義務化」方針について、どう思われますか
「義務化」に反対 「義務化」に賛成 どちらともいえない
- 【問7】 レセプトのオンライン請求「義務化」方針について、ご意見・ご要望等をご記入ください

ご協力ありがとうございました